

こしば新聞

令和5年5月16日(火) 57号



【お問い合わせ先】
自由民主党
東京都品川区第三十四支部
〒140-0014
品川区大井 5-6-2-101
☎ 090-6106-2272
Fax 03-6303-7037
※ご希望の方には新聞をお届け致しますので、ご連絡願います。



ご相談や区政へのご意見をお聞かせ下さい。
☎ぜひラインも

2期目を迎えて

去る4月23日に投票票されました品川区議会議員選挙。品川区では史上最多の58名が立候補(定数40名)するという大激戦でした。結果は私、こしば新は1702名の信託をいただきまして2期目の当選を果たすことができました。しかし同じ会派の候補者が4名落選してしまふ結果となり自民党に對しましてこれまで以上に厳しい判断が下された結果となりました。ついで数週間前まで区議会でも活動していた同志が議会でともに活動できなくなるといふ厳しい現実を目の当たりにした選挙でもあったと思いません。一方で、統一地方選挙の前半戦で躍進した日本維新

の会の影響は強く、品川区でも2名が上位当選。共産党は得票数を減らし、現職1名新人候補1名が落選するという結果となりました。また、れいわ新選組や参政党は候補者を1人に絞り込んだことでもずれも当選でした。

会派名は自民党 無所属の会に決定

このたび区議会自民党に無所属のせお麻里議員が入会しまして会派名は品川区議会自民党・無所属の会となりました。(5月1日付)私は会派の執行部入りが急遽決まりました。副幹事長を拝命しました。すべての会派構成は以下の通りとなりました。

【自民党・無所属の会】

高橋のぶあき(幹事長)、せりざわ裕次郎(政調会長)、西村なおこ(副幹事長)、こしば新(副幹事長)、渡辺ゆういちまつざわ和昌、せお麻里、えのした正人、沢田えみこ計9名

【公明党】

若林ひろき、塚本よしひろ、つる伸一郎、こんの孝子、あくつ広王、新妻さえ子、ゆきた政春、計7名

【しながわ未来(無所属・立憲・ネット)】
大倉たかひろ、松永よしひろ、山本やすゆき、木村健悟、吉田ゆみこ、ひがしゆき 計6名

【共産党】
安藤たい作、石田ちひろ、鈴木ひろ子、なかつか亮、のだけ 計5名

【品川改革連合】

須貝ゆきひろ、ふじわら正則 筒井ようすけ 計3名

【日本維新の会】

松本ときひろ、せらく真央

【無所属】

石田ひでお、西本たか子、高橋しんじ、横山ゆかり、石田しんご、田中たけし、おぎのあやか(参政) やなぎさわ聡(れいわ) 計8名

陳情・相談

当選後、地域の方から陳情や相談を受けています。相談を受け、行政の担当部署に連絡をして対応をお願いする形となります。行政の対応には法令による制限、予算の制限な



塀が崩壊寸前!どうにかできないものか?とご相談を受けました。
☎道路に面していれば補助は可能 写真の⇒部分が補助できる範囲。

それぞれの事情がありますので、必ずしも希望に添えないこともあります。真摯に愚直に継続して対応をお願いしていきます。

高校生を応援！

品川区では区内在住の高校生が課外活動や目標を達成するために必要な費用や高校での修学に必要な費用を貸付する制度があります。

高校に入ったばかりで将来の目標や夢を考えたことがない学生もいると思います。それでもなにかに打ち込めるものが見つかったらぜひ頑張ってみてください。私も品川区も貴方の目標や夢を応援します。

私ごとですが都立高校の入試に失敗してしまい、私立の併願推薦も断っていたので、二次試験を経て私立高校に進学した過去があります。しばらくは制服を着るのも嫌でした。それでも高校生活を何なく自由なく送ることができた環境には今でも感謝しています。私の友人には、学費を払うことができずに1年時の終わりに学校を自主退学した友人もいました。勉強熱心で向上心のある友人でも、学費という壁を乗り越えることができなかったのです。その友人はその後、努力を重ねて高卒認定

試験に合格し、大学に進学しました。私は本人の努力次第

でその環境を変えていくことができるかと信じています。それでも環境を少しでも良くしていくことは、自治体の力でできるのではないかと考え、選挙時も政策を訴えました。今回、品川区では独自の「**在学応援資金**」を募集していますのでぜひ挑戦してみてください。

概要は次の通りです。

「対象となる費用」
・高校等在学中に必須ではないが、**課外活動や目標を実現するために必要な費用**(選択授業にかかる費用、塾代、部活動費など)

・高校等在学中にかかる費用のうち、**修学に必要な費用**(授業料、教材費、修学旅行費など)

「補助額」

在学期間中、上限60万円

「返還期間」

高校卒業後、1年間の据え置き後、15年以内

「申込み方法」

6月1日(木)～30日(金)に子育て応援課で配布する申請書と必要書類を同課家庭支援係(本庁舎7階)へ持参

この貸付制度の魅力は、**返還の免除制度があることです。**

返還免除とは、高校等卒業時に在学中の成果を校長からの推薦書を添えて申請すると、審査により貸し付け額の全部か一部の返還が免除される制度です。

ぜひ返還免除を目指して頑張ってくださいませ。

「問い合わせ先」

子育て応援課(本庁舎)7階
電話 / 03-5742-6385
FAX / 03-5742-6387)



検診のお知らせ

検診を受けて体の健康をチェックしましょう。

【案内送付の検診】

①大腸がん③前立腺がん④喉頭がん⑤結核⑥肝炎ウイルス

①～⑥は4月～7月に案内を送付します。

【受診券送付の検診】

①胃がんバリウム②内視鏡③胃がんリスク④子宮がん⑤乳がん⑥眼科検診⑦成人歯科健診⑧後期高齢者歯科検診⑨国保基本検診

【通知なしの検診】

①20歳からの健康審査②障がい者歯科健診

品川区では左記の健康診断が行われています。特に歯科健診については企業でも診断の項目に入っていない企業もあります。私は口の健康が全体の健康を作っていくと信じて先の選挙戦でも口腔歯科健診の益々の充実と国民皆歯科健診の整備を品川区が先駆的に取り組んでも

らうよう働きかけていくことをお約束しました。

言葉の力と可能性

私は対話における言葉を大切にしています。2期目に入りまして、より多くの世代の方々の交流を増やしていくことで見えない課題が浮き彫りにされていくと考えます。その課題解決のために、みなさまのご意見をお聞かせください。表面にあるQコードを読み込んでいただければ、つながることが出来ます。対話、言葉に込められた可能性が対立をなくしていくと信じていますし、区政の中では課題解決、政策立案に資するものと信じています。政治は一方通行では必ず失敗します。対話から生まれる可能性を信じて2期目は対話の先にある政策の実現を目指していきます。

名称変更しました

戸籍上の氏名「小芝新」を議会では「こしば新」に変更しました。よろしくお願致します。

(了)